

第2回

みえ森林教育シンポジウム

メインテーマ：地域とともに進める森林教育

2024年2月3日(土) 10:00~16:00

場所：三重県総合文化センター 男女共同参画棟

主催：三重県



身近な木・森・自然から学び

地域の人・文化をつなぐ森林教育を考えよう



～基調講演会～
高知県立牧野植物園の紹介と
身近な薬用植物・生薬・漢方薬

高知県立牧野植物園
園長 川原信夫氏

連続テレビ小説「らんまん」の
モデルとなった牧野富太郎博士の
功績を伝える、
高知県立牧野植物園の川原園長から、
私たちの身近に生育し、
我々の生活に密着してきた
薬用植物の魅力について、
ご講演いただきます。



植物図画像 ヤマザクラ
(高知県立牧野植物園 所蔵)



牧野富太郎肖像画像
(高知県立牧野植物園 提供)



【お問い合わせ先】三重県林業研究所普及・森林教育課

電話 059-262-5352 FAX 059-262-0960

メール miefa2@pref.mie.lg.jp



みえ森と緑の県民税

この取組には「みえ森と緑の県民税」が活用されています。

プログラム

それぞれ定員がございます。
事前に参加申込フォームより。お申し込みください。

第1部 ワークショップ

幼児教育・保育セッション

10:00～11:45 2F セミナー室A

定員：70名（事前の申し込みが必要です）

テーマ：身近な自然を活用した幼児教育・保育

モデレーター：宮里 暁美 氏

お茶の水女子大学 人間発達教育科学研究所 教授

アドバイザー：嘉成 永慈 氏

保育型認定こども園 森の風こども園 副園長

※ 県内の取組事例の発表のあと、意見交換を行います。



参加申込フォーム

学校教育・森林教育指導者セッション

10:00～11:45 3F セミナー室C

定員：70名（事前の申し込みが必要です）

テーマ：学校、地域と連携した森林教育

モデレーター：高田 研 氏

一般社団法人地球温暖化防止全国ネット 理事長

アドバイザー：平山 大輔 氏 三重大学教育学部 教授

佐藤 洋 氏

山梨県都留市ネイチャーセンター 学芸員

※ 県内の取組事例の発表のあと、意見交換を行います。



参加申込フォーム

森のカトラリーづくり

①10:00～、②11:00～
（各40分程度）

会場：1F 生活工房

対象：小中学生

各回10名程度（小学生は保護者同伴）

（事前の申し込みが必要です）

内容：里山の保全活動で

出た小枝を使って、

カトラリーを作ります。

（みえ森づくりサポートセンター）



参加申込フォーム



森のおくりもの

10:30～（60分程度）

会場：1F 生活工房

対象：5歳以上小学生まで

10名程度（保護者同伴）

（事前の申し込みが必要です）

内容：輪切りの木の上に

木の実や枝を飾って

オブジェを作ります。

（みえ森づくりサポートセンター）



参加申込フォーム



マガジンラックづくり

①10:00～、②11:00～
（各60分程度）

会場：3F フィットネスルーム

対象：各回親子8組程度

（事前の申し込みが必要です）

内容：三重県内の森林から

伐採した木を使って、

マガジンラックを作ります。

（三重県木材協同組合連合会）



参加申込フォーム



第2部 ステージプレゼンテーション [1F 多目的ホール]

13:00～ 開会

13:05～ 第10回みえの森フォトコンテスト表彰式

13:25～ 基調講演会「高知県立牧野植物園の紹介と身近な薬用植物・生薬・漢方薬」

高知県立牧野植物園 園長 川原 信夫 氏

15:10～ トークセッション「地域とともに進める森林教育」

登壇者：川原 信夫 氏、宮里 暁美 氏、高田 研 氏

コーディネーター：一般社団法人SDGsコミュニティ 代表理事 新海 洋子 氏

16:00

閉会

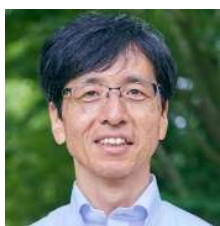
定員：300名



牧野富太郎肖像画像
（高知県立牧野植物園 提供）

基調講演会 「高知県立牧野植物園の紹介と身近な薬用植物・生薬・漢方薬」

連続テレビ小説「らんまん」のモデルとなった牧野富太郎博士の功績を伝える、高知県立牧野植物園の川原園長から、私たちの身近に生育し、我々の生活に密着してきた薬用植物の魅力について、ご講演いただきます。

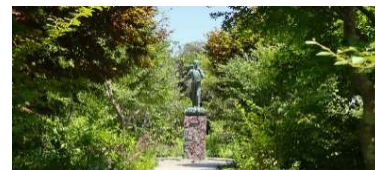


川原 信夫：高知県立牧野植物園 園長

1962年東京都生まれ。

1984年星薬科大学薬学科卒業、薬剤師。1990年星薬科大学大学院薬学研究科博士課程修了、薬学博士。

同年国立衛生試験所（現国立医薬品食品衛生研究所）生薬部に採用され、漢方薬原料生薬の品質評価に関連する化学的研究に従事する。2002年から生薬部第一室長を経て、2009年より医薬基盤・健康・栄養研究所薬用植物資源研究センターに異動し、薬用植物の国内栽培振興に関連する調査・研究にも取り組む。2021年より現職。



牧野植物園 南園
（高知県立牧野植物園 提供）

事前申込のうえ、
ご参加ください。



参加申込フォーム

※予告なく内容を変更する場合があります。

※第1部、第2部ともに、事前申込が必要ですが、ステージプレゼンテーションは、席に余裕がある場合は当日参加も可能です。